



平成22年度の総会が4月25日（日）開催される

本年度は5つの事業が柱

1. 要援護者・高齢者の見守りとふれあいを
2. 児童の見守りと安全・安心な地域づくりを
3. 深谷大上ふれあいの家の活用を
4. 地域活動諸団体との連携と協働で事業を
5. 会員が研修会参加でスキルアップを



挨拶する市ノ澤会長



多数の来賓も迎えて開催された今年の総会

大上地区社会福祉協議会の総会は、4月25日(日)午前10時から大上自治会館において会員67名が出席、来賓として笠間市長を始め多数の方々を迎えて開催された。

当日は、野々村理事の司会により木村副会長の開会のことばで始まった。最初に市ノ澤会長の主催者挨拶があった後、来賓として笠間市長、笠間県議、吉川市議、近藤市社協会長、自治会の青副会長から挨拶をいただき、議事に入った。

議事は、第1号議案から第4号議案まで提出され、それぞれ賛成多数で可決承認された。

本年度の事業は、要援護者・高齢者の見守りとふれあい活動など5項目を掲げ、着実に実行する決意が表明された。会員の皆さんの理解と協力を得て、成果のある1年になるよう期待がよせられています。

来賓の皆様

- ・綾瀬市 笠間市長
- ・県議会 笠間県議
- ・綾瀬市議会 吉川議員
- ・綾瀬市社協 近藤会長
- ・大上自治会 青副会長
- ・北の台中学校 石田校長
- ・北の台中学校 鈴木教頭
- ・北の台小学校 内藤校長
- ・第一むつみ会 中鉢会長
- ・第二つくしの会 干川会長
- ・第三虹の会 大澤会長

平成21年度の事業実績

- 1、要援護者・高齢者とのふれあい事業は743名が参加
- 2、要援護者に対する「ふれあい手帳」の配布と記載が完了
- 3、大上地区ふれあいマップ作りは、区別に作成が完了

- | | |
|-------|---------------------|
| 第1号議案 | 平成21年度事業報告 |
| 第2号議案 | 平成21年度決算報告および会計監査報告 |
| 第3号議案 | 役員選出 |
| 第4号議案 | 平成22年度事業計画案および予算案説明 |

役員（理事）の改選

- ・退任＝島貫和子（6区）
- ・新任＝狐塚文子（6区）